

Sprouts 活動報告

2018年6~9月度



Sprouts 公式開発チーム
2018年11月25日

2018年7月7日に実施したハードフォーク以降、私達 Sprouts 開発チームは多くの方々のご協力のもとロードマップに沿って開発を進めてきました。この報告書ではロードマップに記載されている項目の進捗状況について記載してあります。各評価は以下の表にまとめてあります。

評価	A	B	C	D
基準	達成	ほぼ達成	着手	未着手

① オリジナル育成ゲーム「たすもん」公開 評価：A

コミュニティ内の有志メンバー（たすもん運営チーム）により企画・開発されたオリジナル育成ゲーム「たすもん」を予定通り7月7日に公開しました。日本語版に続き英語コマンド(一部)のリリース、ミニゲームや新アイテムの追加などのアップデートを重ね、今では Sprouts コミュニティの名物コンテンツの一つとなっています。11月25日時点で450人が飼育員登録をし、2,885,162,545 SPRTS が消費され、そのうち1,154,065,018 SPRTS が BURN されました。今後もたすもん運営チームによるアップデートや企画を楽しみにお待ちしております。

② コミュニティ内での BURN 機能実装 評価：A

コミュニティでの BURN 機能も予定通り7月7日に実装いたしました。8月9日時点で1,221,866,190 SPRTS が BURN されました。少しでも多くの Sprouts を BURN するため、8月9日以降は BURN コマンドで集まった Sprouts を専用ウォレットで PoS し、最終半減期を迎える2019年3月4日に PoS で増えた分も含めて BURN を行う予定です。11月25日現在、PoS 分も含めた BURN ウォレットの総額は2,858,983,139 SPRTS になっております。

現在バーンコマンドは日本語のみとなっておりますが、今後コマンドの英語化を検討しています。

③ BOT コマンドの英語対応化 評価：B

水やりとたすもん関連のコマンドの英語化を行いました。また当初は英語版水やりは文字のみの表示でしたが、現在は日本語版と同様にイラストが表示されるようになっております。日本国外の方からも好評をいただいております。毎日多くの方が楽しんでくれています。今後はほかのコマンドの英語化も検討しています。

④ 日本国外取引所上場 評価：B

当初は九月までに新たな取引所への上場を目指しておりましたが、scam 疑惑の有無を含めた上場先の選定に時間を要したため、当初の予定をオーバーしてしまいました。しかしながら 10 月 20 日には ProBitEx に、11 月 7 日には BiteBTC へ上場させることができました。特に BiteBTC 上場の際には皆様の温かいご協力を頂戴いたしました。改めて御礼申し上げます。今後も新たな上場先を拡大していきます、Sprouts の取引量増大を推進してまいります。

⑤ メディア露出 評価：C

仮想通貨の情報を発信している日本国内のある媒体と取材日程の調整までこぎつけましたが、場所や予定の調整がつけられず現時点でメディアでの Sprouts 紹介記事の掲載を叶えることができませんでした。こちらの媒体を含めて、いずれは何らかのメディアへの露出を引き続き目指してまいります。

⑥決済アプリ開発 評価：B

東京都内にあるクリプト決済を導入している店舗で決済アプリの仕様に関するヒアリングを行い、UI/UX の設計をまとめております。これから決済アプリ開発チーム主導でコーディングを進め、有志によるβテスト、一般公開へと進める予定となります。

現在 Sprouts はコミュニティ内での限られた用途しかありません。しかしリアルワールドでの決済が可能になれば、Sprouts の需要は拡大していくと私達は考えています。これまでは Sprouts を世界中の人に知ってもらう、取引所を増やすといった活動を行ってまいりました。今後はそういった活動を継続しつつ、Sprouts の用途の拡大のための活動を展開してまいります。その為には皆様の引き続きの応援やご支援が必要になります。

さあ、一緒に Sprouts の未来を創っていきましょう。

Enjoy Sprouts, for bright future.

Sprouts 公式開発チーム一同

